

き れい

KIREI



フェイクファーの襟巻きやバッグ流行

この冬は、フェイクファーの襟巻きやバッグなどの小物も流行している。豪華な雰囲気を出せるので、年末年始の装いに活用したい。

「襟巻きなら、両側にクリップが付いているタイプがお薦め」とみなみさん。片側にしかクリップがないと、首に巻くしかないが、両側にクリップがあれば、両端を下に垂らして鎖骨を見せる使い方もできる=写真=。「襟元を開くと、きゃしゃな印象が強調され、顔を小さく見せる効果もあります」



セットアップやワンピースに光る素材のネックレスを合わせ、華やかさをプラスする

バッグは持ち手のないクラッチバッグがお薦め



みなみ・かな 1972年、香川県出身。大学卒業後、外資系アパレルメーカー勤務を経て、2008年から「ファッショナリスト」として活動。10年に独立。これまで約7000人の個人客にファッションアドバイスを行う。

「観劇やレストランのディナーに着ていく服を探していく」。年の瀬が近づくと、パーソナルスタイリスト、みなみ佳菜さんは、ぐっと華やかさも増す。(生活部 森谷直子)

上下そろいのセットアップやワンピースは、手軽に「セミフォーマル」のおしゃれが楽しめるアイテムだ。アクセサリーやバッグを工夫すれば、ぐっと華やかさも増す。

いま風 水曜日



み佳菜さんは、こんな要望を受ける。

その際、みなみさんが薦めるのが、一昨年から流行が続いているセットアップだ。「セミフォーマルな場に対応できますし、普段のお出掛けにも

使えるので便利です」

まず、鮮やかなオレンジ色が印象的なセットアップか

ら。ビジュ（玉飾り）をあ

らり。上下別々に使えるので、一着あれば「カジュアル寄り」の着こなしも楽しめる。ボトムスを黒のパンツに、パンプ

セットアップ 幅広く対応



伸縮性のあるジャージーウンピースも、濃い色の無地を選べばシックな装いに



パステルカラーのセットアップに、コットンパールのネックレスとファーボレロを合わせ、ゴージャスに

しらった光沢感のあるネックレスを合わせ、フォーマルな印象を強調した。持ち手のないクラッチバッグを合わせるとさらに華やかになります。チェーンを中心とするタイプが便利だ。

上下別々に使えるので、一着あれば「カジュアル寄り」の着こなしも楽しめる。ボトムスを黒のパンツに、パンプ

の幅が広がります」

「柔らかい素材で、鎖骨が見えるぐらい襟ぐりの開いたものなら、ジャケットなどを羽織ることもでき、着こなし

スをモノトーンのブーティ（くるぶし丈のブーツ）に替えるとシャープな印象に変わった。ピンクやグリーンなどパステル調の柄が入ったセットアップは、ブラウスをスカートの中に入れるワンピース風になる。生地が薄手で春っぽく見えるが、コットンパールのネックレスとフェイクファーのボレロを合わせると、ゴージャスな冬の装いになる。

「柔らかい素材で、鎖骨が見えるぐらい襟ぐりの開いたものなら、ジャケットなどを羽織ることもでき、着こなし

の幅が広がります」

「セミフォーマルからカジュアルまで幅広く対応できる服を選んで、組み合わせを楽しんで」とみなみさんは話している。

オレンジ色のセットアップをまとった、みなみさん。きらびやかなネックレスとクラッチバッグ、ヒールの高いパンプスを合わせてフォーマル度をアップした(東京都内で)――橘薰撮影